

お客様のハイブリッド環境を支える
「FUJITSU Hybrid IT Service
プレフィックス型インテグレーションサービス
クラウドインテグレーション/クラウド移行」
ご紹介

富士通株式会社



- 商標登録

- 記載されている会社名、製品名等の固有名詞は各社の商号、登録商標または商標です。
- その他、本資料に記載されている会社名、システム名、製品名等には必ずしも商標表示を付記しておりません。

- 免責事項

- このドキュメントは単に情報として提供され、内容は予告なしに変更される場合があります。
- また、発行元の許可なく、本書の記載内容を複写、転載することを禁止します。
- このドキュメントに誤りが無いことの保証や、商品性又は特定目的への適合性の黙示的な保証を含め明示的又は黙示的な保証や条件は一切無いものとします。
- 富士通株式会社は、このドキュメントについていかなる責任も負いません。また、このドキュメントによって直接又は間接にいかなる契約上の義務も負うものではありません。
- このドキュメントを形式、手段（電子的又は機械的）、目的に関係なく、富士通株式会社の書面による事前の承諾なく、複製又は転載することはできません。

- クラウド活用におけるインフラ構築の課題
- サービスの特長
- サービス内容
- 【参考】各メニュー詳細

クラウド活用におけるインフラ構築の課題

- 業務システムのサービスレベル、セキュリティ等の要件を確認しクラウド活用を検討
- クラウド活用での留意点も考慮しクラウド導入を推進

1 サービスレベル

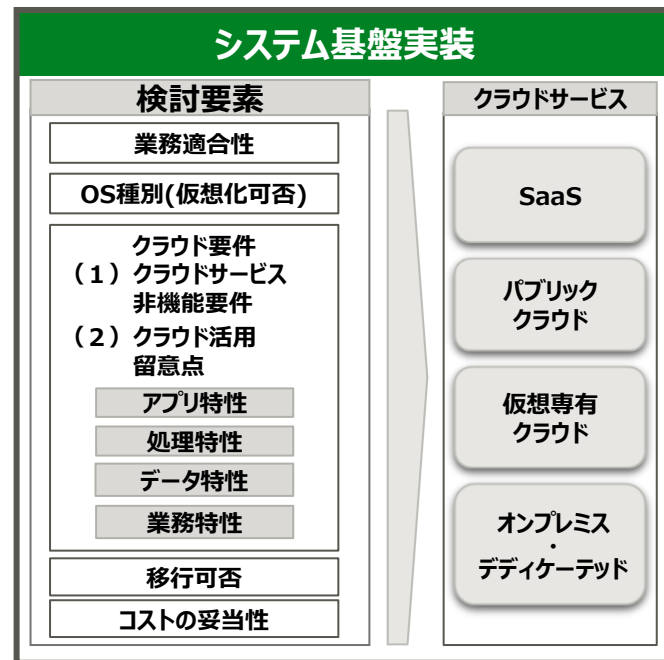
- ・業務に適したクラウドサービスの可用性により判断する

2 セキュリティ

- ・業務が必要とするセキュリティレベル(AAA、AA、A、BBB)を設定
セキュリティレベルを守るための対策を確定

3 クラウド活用での留意点

- ・クラウドの仕様からの制約
- ・性能要求が厳しい場合は、クラウド活用を避ける



業務システムの特性に応じたインフラ配備指針の設定

- 業務システム毎に個別に検討するのではなく、サービスレベルを横軸、セキュリティレベルを縦軸に、特性に応じて最適なインフラを選定できる基準を策定

- 1 サービスレベル
- 2 セキュリティ
- 3 クラウド活用での留意点

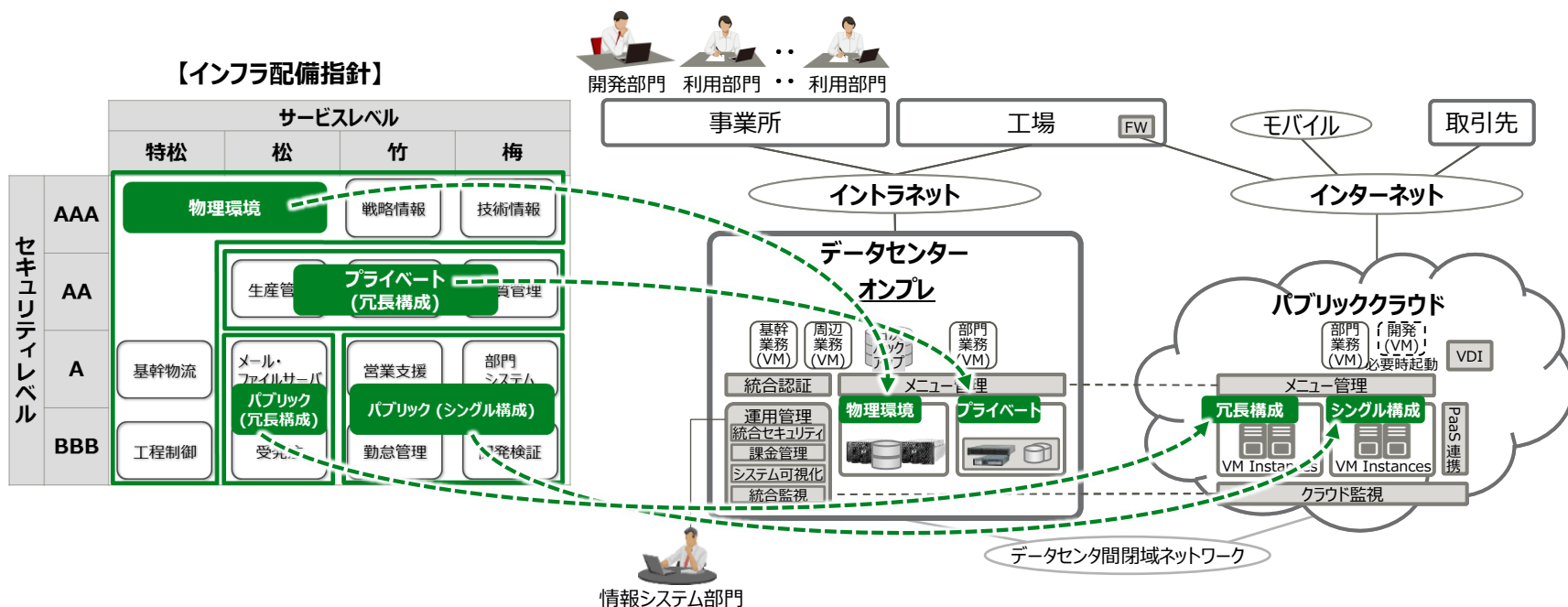


		サービスレベル			
		特松	松	竹	梅
セキュリティレベル	AAA	物理環境		戦略情報	技術情報
	AA		プライベート (冗長構成)		品質管理
	A	基幹物流	メール・ パブリック (冗長構成)	営業支援	部門
	BBB	工程制御	メール・ パブリック (冗長構成)	パブリック (シングル構成)	

指針に沿ってインフラ(候補)を選定した後、クラウド活用の留意点を踏まえ決定

インフラ配備指針に沿ったハイブリッド環境のイメージ FUJITSU

- 配備指針に沿って、オンプレとクラウドの適切なリソース割り当てを行うことにより、ハイブリッド環境を構築する



ハイブリッド環境の進展に伴う、デジタルインフラ導入の悩み FUJITSU

● DXを推進したいが、基盤構築などIT環境の整備に課題が多い

従来のシステム構築では、
今のビジネススピードに
ついていけない

パブリッククラウド導入の
スキル保有者を確保できない

DXなどの検討に
リソースを割きたいが
手が回らない



基盤構築の企画から
稼働までの期間が長い

パブリッククラウドの種類が
多く、サービス毎に構築作業を
覚えるのが大変

現在の業務システムに
適したクラウドや、
システム構成がわからない

益々複雑になり、かつ手間と時間の要するインフラ構築業務から脱却したい

サービスの特長

デジタルインフラ構築に対する富士通の考え方

デジタルインフラ構築への期待

- 環境選択の自由度の確保** : クラウド・オンプレ環境や各種クラウドを自由に選択でき、柔軟に組み合わせ、活用できること
- 複雑化する構築の品質担保** : インフラを深く理解しなくても、蓄積されたノウハウを活用することで、複雑化するインフラ構築の品質を担保できること
- 短納期化と低コストの実現** : 徹底的な標準化と自動化により、インフラ構築のリードタイムを短縮し、低コスト化を実現できること

富士通のデジタルインフラ構築に対する取り組み

クラウド設計構築における実践経験
(3年で約3,500件)から標準化を徹底

最新技術、業界標準に準拠し
市場の変化に対応できる技術の提供

将来性・柔軟性の担保、IT人材問題の解決、リードタイムの短縮に向け、
富士通はプレフィックス型インテグレーションサービスをご提供いたします

プレフィックス型インテグレーションサービス (クラウドインテグレーション/クラウド移行) とは

- プレフィックス型インテグレーションサービス（クラウドインテグレーション/クラウド移行）は、多様化するインフラ構築作業をメニュー化し、お客様に選択いただけるようにしたデリバリーサービスです
- 富士通のノウハウと実践知から、設計指針、実現方式、パラメータ、構築テスト手順一式をドキュメント化・コード化し、ベストプラクティスとして型決めしています

3つの特長により、加速するDXを支える環境構築を実現

1

共通の設計指針によりクラウド選択の自由度を確保

2

ベストプラクティスと推奨値で安定した品質を担保

3

標準化・自動化により構築リードタイムを短縮

共通の設計指針によりクラウド選択の自由度を確保

- 共通の設計指針を定義することで、各サービスの特性に影響されない柔軟なクラウド構築が可能
- FJcloud-O、FJcloud-V、Azure、AWSの実装方式を提供

【共通の設計指針を定義】

基本項目

インフラ機能/信頼性/運用性/セキュリティ/ネットワーク 等

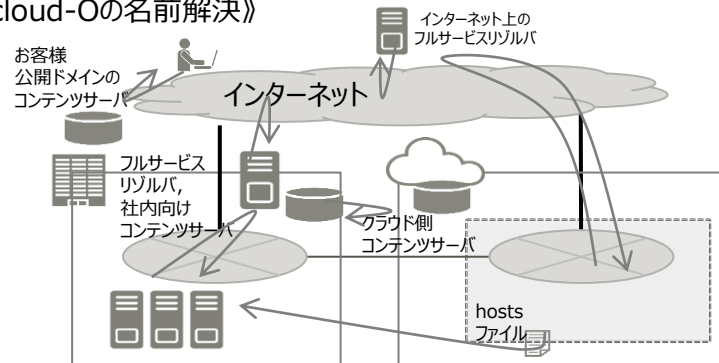
機能	設計指針
☐ 拠点接続 ☐ リージョン、ゾーン ☐ 仮想ネットワーク ☐ 仮想ネットワーク間通信 ☐ インターネット接続 ☐ DNS ☐ NTP ☐ 負荷分散 ・ ・	・クラウドへの接続方式 ・VPN、専用線設計 ・ネットワーク分離方針 ・名前解決方針 ・時刻同期方式 ・負荷分散の方式

■ 名前解決について

- 一般的に名前解決はお客様環境に依存し様々なパターンがある。
(全社一元管理、個別DNSサーバを用意、hostsで管理、等)
- 本サービスでは、クラウド内で完結して名前解決ができる構成を標準の型とする。
- クラウドから提供されているDNSサービスを利用し、提供が無い場合は、インターネット上で広く利用されている一般のDNSサーバを利用する。
- FJcloud-Vの場合、各サーバ自体はインターネット接続を必要としないためDNSサーバの指定せず、必要となる仮想ルータ上に、DNSサーバを指定する。

【設計指針に基づいた実装方式の提供】

《FJcloud-Oの名前解決》



	FJcloud-O	FJcloud-V	Azure	AWS
利用するDNSサーバ (フルサービスリゾルバ)	インターネット上で利用できるDNSサーバ (google社提供の8.8.8.8)各サーバから参照	インターネット上で利用できるDNSサーバ (google社提供の8.8.8.8)仮想ルータから参照 各サーバはDNSサーバ指定なし	クラウド提供のDNSサービス (168.63.129.16)を利用	クラウド提供のDNSサービスを利用 (各サブネットの先頭から2番目のアドレス)

最新技術に対応した、富士通の実践ノウハウを設計指針・方式としてご提供します

ベストプラクティスと推奨値で安定した品質を担保

- 富士通の実践知から導いたベストプラクティスと推奨値を、設計書・パラメータ設定・手順にプリセット
- お客様がITスキルに不安があり、構築要件を全て伝えられなくても、高品質なインフラ設計が可能

方式設計

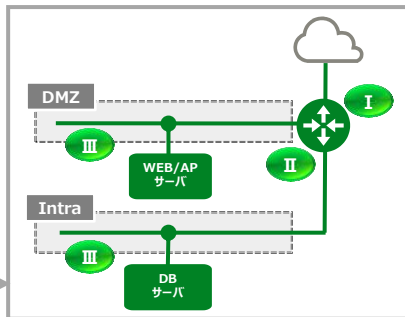
例:仮想ネットワーク設計におけるセグメント構成

第1章 システム構成 1.2 仮想ネットワーク設計

サブネット

- ・作成した仮想ネットワーク上に、サブネットを設置する。
- ・用途により、サブネットを設計する。以下は、DMZサブネットとIntraサブネットに分けた場合の設計内容である。

DMZ/Intraのセグメント構成を展開



サブネット構成イメージ図 (推奨構成)

サブネット種別一覧

No.	サブネット種別	利用用途	説明
1	DMZ用	インターネット公開サーバ用	DMZ相当のセグメント。お客様拠点を經由せず、直接FJcloud-Oとインターネットとの通信を行う場合に使用する。
2	Intra用	内部サーバ用	インターネットへのアウトバウンドのみ、またはインターネットとの通信を行わないセグメント。
3	閉域網接続用	お客様拠点との接続用	お客様拠点（データセンター）とFJcloud-O環境の通信をセグメント。
4	Site to Site VPN用	拠点間接続用	お客様サイト（オンプレミス）とFJcloud-O環境のSite to site VPN接続を行うセグメント。
5	Point to Site VPN用	VPN利用した作業用	作業端末とFJcloud-O環境のPoint to site VPN接続を行うセグメント。

パラメータ設定

例:ルータとポート設定の推奨値

ルータ設定情報

No.	設定値		設定値	
	ルータリソース名	名前	割り当て先 外部ネットワーク名	割り当て先 外部ネットワーク リソース名
1	router01	router01	fip-net	extnet01
2				

ルータインターフェース設定情報

No.	設定値		設定値	
	ルータインターフェース リソース名	ルータリソース名	割り当て先 ポートリソース名	
1	routerif01	router01	port01	
2	routerif02	router01	port02	
3				

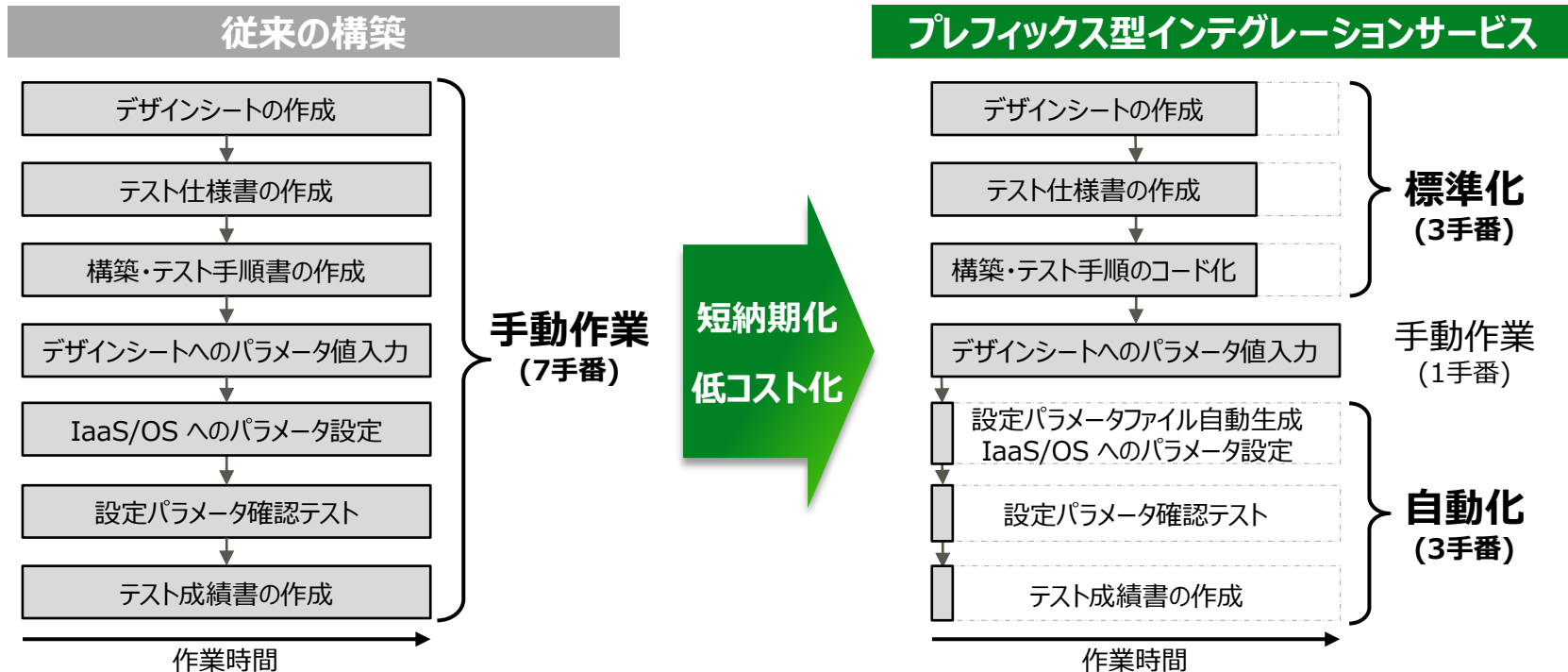
ポート設定情報

No.	設定値		設定値	
	ポートリソース名	名前	割り当て先 サブネットリソース名	
1	port01	port-router01-intra01	subnet01	
2	port02	port-router01-dmz01	subnet02	
3	port03	port-webap-dmz01	subnet02	
4	port04	port-db-intra01	subnet01	
5				

多様化・複雑化した設計においても、実践に基づいた安定したインフラをご提供します

標準化・自動化により構築リードタイムを短縮

- ドキュメントの標準化と手順の自動化により、手作業の手番削減と作業時間の短縮を実現



構築品質は担保したまま、短納期・低コストですぐに使える構築サービスをご提供します

サービス内容

オンプレ・クラウドを問わず、インフラ構築作業を提供

- クラウドインテグレーションでは、パブリッククラウドだけでなく、物理環境などの構築作業もメニューとして提供しており、デジタルインフラの構築を実現します
- クラウド移行では仮想環境からパブリッククラウドへの移行作業を提供しており、お客様要望や市場の変化に柔軟に対応できるインフラの構築に寄与します

プレフィックス型インテグレーションサービス

クラウド インテグレーション

パブリッククラウド
IaaS

プライベートクラウド

物理サーバ

ストレージ

ミドルウェア

パブリッククラウド
PaaS

クラウド移行

クラウド移行

データ移行

セキュリティ インテグレーション

エンドポイント
セキュリティ

セキュリティ運用監視

※ セキュリティインテグレーションの詳細はセキュリティインテグレーションのご紹介資料にてご確認ください。

お客様の構築要件に応じて3段階のメニューをご用意

- 作業工程の範囲や型決めのレベル別に3段階（Enterprise/Basic/Lite）のメニューを揃えています

Enterprise

基幹系など、高信頼性が要求される
システムを自由度の高い
カスタマイズによって実現したい

Basic

細やかな設計は富士通に任せ
社内・業務向けのシステムをスピード感
を落とさずに実現したい

Lite

富士通既定のパラメータをフル活用し
検証環境・大量展開サーバ
などを手短かに実現したい

方式設計

富士通ベストプラクティスに基づく方式説明
(規模によるカスタマイズ可能)

富士通ベストプラクティスに基づく方式説明
(ノンカスタマイズ)

—

環境設計

富士通標準のデザインシートによる設計
設定済み推奨値の柔軟なカスタマイズが可能

富士通標準のヒアリングシートを用いた設計
一部項目の変更可能(仮想サーバタイプやディスクなど)

富士通標準のヒアリングシートを用いた設計
最小限の項目のみ変更可能(OSやIPアドレスなど)

システム構築

環境設計に基づく構築・単体テスト

あらかじめ準備された手順書や
テスト仕様書を用いた自動構築・単体テスト

あらかじめ準備された手順書や
テスト仕様書を用いた自動構築・単体テスト

システム基盤 テスト

方式に基づく、
非機能項目の基盤テスト

方式に基づく、
非機能項目（一部）の基盤テスト

—

- 目的に合わせて必要な作業項目の組合せパターンを選択することが可能です
- 「基本」に加えて「オプション」を追加選択することで、お客様の要件に柔軟に対応が可能です

凡例 (● : 基本(必須)、▲ : オプション)

作業項目	Enterprise	Basic	Lite
方式設計	●	●	
環境設計	●	●	●
環境設計 (オプション)	▲		
システム構築	●	●	●
システム構築 (オプション)	▲		
システム基盤テスト	●	●	

パブリッククラウドIaaSの構築作業内容 (1/2)

- 富士通の推奨する型に基づいたインフラの構築作業を実施します
- パブリッククラウドIaaSの構築作業内容については以下の通りです

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目		メニュー		
		Enterprise	Basic	Lite
パブリッククラウドIaaS (1/2)	方式設計	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、ネットワーク、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—
	環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。 (パラメータ変更可) 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、セキュリティグループ設計、仮想サーババックアップ設計、OS環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。 (一部パラメータ変更可) 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、セキュリティグループ設計、仮想サーババックアップ設計、OS環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。 (お客様環境固有パラメータのみ変更可) 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、OS環境設計
	環境設計 (オプション)	▲ ロードバランサー設計※2	—	—
		▲ VPNゲートウェイ設計※3	—	—
		▲ サイト間(Site to Site) VPN接続設計※3	—	—
		▲ クライアント(Point to Site) VPN接続設計※3	—	—
		▲ 閉域網接続設計	—	—
		▲ Network Firewall 基本設計※4	—	—
		▲ Network Firewall ルール設計※4	—	—
		▲ Web Application Firewall 基本設計	—	—
		▲ Web Application Firewall ルール設計※5	—	—

※1：パブリッククラウドIaaS以外については、【参考】各メニュー詳細に記載しています

※2：対象クラウドはFJcloud-O、FJcloud-Vです

(Azure、AWSは「パブリッククラウドPaaS ロードバランサー」メニューをご利用ください)

※3：以下オプションの同時手配が必要です

①「VPNゲートウェイ設計」

②「サイト間(Site to Site)VPN接続設計」または「クライアント(Point to Site)VPN接続設計」、または その両方

※4：「Network Firewall 基本設計」と「Network Firewall ルール設計」オプションの同時手配が必要です

※5：「Web Application Firewall ルール設計」は「Web Application Firewall 基本設計」の手配が必要です

パブリッククラウドIaaSの構築作業内容 (2/2)

凡例 (● : 基本(必須)、▲ : オプション、○ : 任意の項目を選択)

作業項目		メニュー			
		Enterprise	Basic	Lite	
パブリッククラウドIaaS (2/2)	システム構築	● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、セキュリティグループ設定、仮想サーババックアップ設定、OS環境設定、OSアップデート	● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、セキュリティグループ設定、仮想サーババックアップ設定、OS環境設定、OSアップデート	● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、OS環境設定、OSアップデート	
	ロードバランサー構築・設定※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、ロードバランサーの環境構築・単体テストを実施します。	—	—	
	外部公開サーバセキュリティ対応	▲ 外部公開サーバのセキュリティ対応を実施します。	—	—	
	VPNゲートウェイ設定※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、クラウド側VPNゲートウェイの環境構築・単体テストを実施します。	—	—	
	サイト間(Site to Site)VPN接続設定※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、サイト間VPN接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—	
	クライアント(Point to Site)VPN接続設定※4	▲ 富士通で定めた型に基づき、クライアントVPN接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—	
	閉域網接続設定	▲ 富士通で定めた型に基づき、閉域網接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—	
	Network Firewall 基本設定※4	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境構築(基本)・単体テスト(基本)を実施します。	—	—	
	Network Firewall ルール設定※4	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境構築(ルール)・単体テスト(ルール)を実施します。	—	—	
	Web Application Firewall 基本設定	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境構築(基本)・単体テスト(基本)を実施します。	—	—	
	Web Application Firewall ルール設定※5	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境構築(ルール)・単体テスト(ルール)を実施します。	—	—	
システム基盤テスト		● 富士通で定めた型に基づき、非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、ネットワーク、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づき、非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—	

※1 : パブリッククラウドIaaS以外については、【参考】各メニュー詳細に記載しています

※2 : 対象クラウドはFJcloud-O、FJcloud-Vです
(Azure、AWSは「パブリッククラウドPaaS ロードバランサー」メニューをご利用ください)

※3 : 以下オプションの同時手配が必要です

①「VPNゲートウェイ設定」

②「サイト間(Site to Site)VPN接続設定」または「クライアント(Point to Site)VPN接続設定」、または その両方

※4 : 「Network Firewall基本設定」と「Network Firewallルール設定」オプションの同時手配が必要です

※5 : 「Web Application Firewall ルール設定」は「Web Application Firewall 基本設定」の手配が必要です

高度化、複雑化するハイブリッド環境において、

富士通は長年蓄積してきた実績・技術力を結集し、

お客様のDXを実現するインフラを目指して

最適なインテグレーションサービスを提供してまいります。

【参考】各メニュー詳細

【構築作業提供範囲・内容】

- ・パブリッククラウドIaaS
- ・物理サーバ
- ・ストレージ
- ・プライベートクラウド
- ・ミドルウェア
- ・パブリッククラウドPaaS

【移行作業提供範囲・内容】

- ・クラウド移行
- ・データ移行（ファイル移行）
- ・データ移行（DB移行）

【構築作業提供範囲・内容】 パブリッククラウドIaaS（1/2）

● パブリッククラウドIaaS構築における各メニューでの構築作業提供範囲・内容は以下の通りです

凡例（●：基本（必須）、▲：オプション、○：任意の項目を選択）

作業項目		メニュー		
		Enterprise	Basic	Lite
パブリッククラウドIaaS（1/2）	方式設計	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、ネットワーク、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—
	環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。（パラメータ変更可） 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、セキュリティグループ設計、仮想サーババックアップ設計、OS環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。（一部パラメータ変更可） 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、セキュリティグループ設計、仮想サーババックアップ設計、OS環境設計	● 富士通で定めた型に基づき、環境設計を実施します。（お客様環境固有パラメータのみ変更可） 仮想ネットワーク設計、仮想サーバ環境設計、OS環境設計
	ロードバランサー設計※1	▲ 富士通で定めた型に基づき、ロードバランサーの環境設計を実施します。	—	—
	VPNゲートウェイ設計※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、クラウド側VPNゲートウェイの環境設計を実施します。	—	—
	サイト間(Site to Site)VPN接続設計※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、サイト間VPN接続の環境設計と対向機器用のコンフィギュレーション提供を実施します。	—	—
	クライアント(Point to Site)VPN接続設計※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、クライアントVPN接続の環境設計を実施します。	—	—
	閉域網接続設計	▲ 富士通で定めた型に基づき、閉域網接続の環境設計を実施します。	—	—
	Network Firewall基本設計※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境設計（基本）を実施します。	—	—
	Network Firewallルール設計※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境設計（ルール）を実施します。	—	—
	Web Application Firewall基本設計	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境設計（基本）を実施します。	—	—
	Web Application Firewallルール設計※4	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境設計（ルール）を実施します。	—	—

※1：対象クラウドはFJcloud-O、FJcloud-Vです（Azure、AWSは「パブリッククラウドPaaS ロードバランサー」メニューをご利用ください）

※2：以下オプションの同時手配が必要で

①「VPNゲートウェイ設計」

②「サイト間(Site to Site)VPN接続設計」または「クライアント(Point to Site)VPN接続設計」、またはその両方

※3：「Network Firewall基本設計」と「Network Firewallルール設計」オプションの同時手配が必要で

※4：「Web Application Firewall ルール設計」は「Web Application Firewall 基本設計」の手配が必要で

【構築作業提供範囲・内容】 パブリッククラウドIaaS (2/2)

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目			メニュー		
			Enterprise	Basic	Lite
パブリッククラウドIaaS (2/2)	システム構築		● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 ● 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、セキュリティグループ設定、仮想サーババックアップ設定、OS環境設定、OSアップデート	● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 ● 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、セキュリティグループ設定、仮想サーババックアップ設定、OS環境設定、OSアップデート	● 富士通で定めた型に基づき、環境構築・単体テストを実施します。 ● 仮想ネットワーク構築・設定、仮想サーバ払い出し、OS環境設定、OSアップデート
	システム構築 (オプション)	ロードバランサー構築・設定※1	▲ 富士通で定めた型に基づき、ロードバランサーの環境構築・単体テストを実施します。	—	—
		外部公開サーバセキュリティ対応	▲ 外部公開サーバのセキュリティ対応を実施します。	—	—
		VPNゲートウェイ設定※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、クラウド側VPNゲートウェイの環境構築・単体テストを実施します。	—	—
		サイト間(Site to Site)VPN接続設定※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、サイト間VPN接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—
		クライアント(Point to Site)VPN接続設定※2	▲ 富士通で定めた型に基づき、クライアントVPN接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—
		閉域網接続設定	▲ 富士通で定めた型に基づき、閉域網接続の環境構築・単体テストを実施します。	—	—
		Network Firewall基本設定※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境構築(基本)・単体テスト(基本)を実施します。	—	—
		Network Firewallルール設定※3	▲ 富士通で定めた型に基づき、Network Firewallの環境構築(ルール)・単体テスト(ルール)を実施します。	—	—
		Web Application Firewall基本設定	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境構築(基本)・単体テスト(基本)を実施します。	—	—
		Web Application Firewallルール設定※4	▲ 富士通で定めた型に基づき、Web Application Firewallの環境構築(ルール)・単体テスト(ルール)を実施します。	—	—
	システム基盤テスト		● 富士通で定めた型に基づき、非機能に対する検証作業を実施します。 ● システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、ネットワーク、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づき、非機能に対する検証作業を実施します。 ● システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—

※1：対象クラウドはFJcloud-O、FJcloud-Vです（Azure、AWSは「パブリッククラウドPaaS ロードバランサー」メニューをご利用ください）

※2：以下オプションの同時手配が必要です

①「VPNゲートウェイ設定」

②「サイト間(Site to Site)VPN接続設定」または「クライアント(Point to Site)VPN接続設定」、またはその両方

※3：「Network Firewall基本設定」と「Network Firewallルール設定」オプションの同時手配が必要です

※4：「Web Application Firewall ルール設定」は「Web Application Firewall 基本設定」の手配が必要です

● 物理サーバ構築における各メニューでの構築作業提供範囲・内容は以下の通りです

凡例 (● : 基本(必須)、▲ : オプション、○ : 任意の項目を選択)

作業項目			メニュー		
			Enterprise	Basic	Lite
物理 サ ー バ	方式設計		● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—
	環境設計		● 以下の項目の環境設計を実施します。 (パラメータ変更可) BIOS設計、OS基本設計、OS追加設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 (一部パラメータのみ変更可) BIOS設計、OS基本設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 (お客様環境固有パラメータのみ変更可) BIOS設計、OS基本設計
	システム構築		● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 BIOS設定、OS基本設定、OS追加設定、OSアップデート	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 BIOS設定、OS基本設定、OSアップデート	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 BIOS設定、OS基本設定、OSアップデート
	システム構築 (オプション)	外部公開サーバ セキュリティ対応	▲ 外部公開サーバのセキュリティ対応を実施します。	—	—
	システム基盤テスト		● 以下の非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、性能・拡張性	● 以下の非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—

【構築作業提供範囲・内容】 ストレージ

● ストレージ構築における各メニューでの構築作業提供範囲・内容は以下の通りです

凡例 (● : 基本(必須)、▲ : オプション、○ : 任意の項目を選択)

作業項目			メニュー		
			Enterprise	Basic	Lite
ストレージ	方式設計		● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、性能・拡張性	● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—
	環境設計 ※	LANスイッチ/NAS	● 以下の項目の環境設計を実施します。 LANスイッチ基本設計、NAS基本設計、ストレージ設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 LANスイッチ基本設計、NAS基本設計、ストレージ設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 LANスイッチ基本設計、NAS基本設計、ストレージ設計
		FCスイッチ/SAN	● 以下の項目の環境設計を実施します。 FCスイッチ基本設計、SAN基本設計、ストレージ設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 FCスイッチ基本設計、SAN基本設計、ストレージ設計	● 以下の項目の環境設計を実施します。 FCスイッチ基本設計、SAN基本設計、ストレージ設計
	システム構築 ※	LANスイッチ/NAS	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 LANスイッチ基本設定、NAS基本設定、ストレージ設定	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 LANスイッチ基本設定、NAS基本設定、ストレージ設定	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 LANスイッチ基本設定、NAS基本設定、ストレージ設定
		FCスイッチ/SAN	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 FCスイッチ基本設定、SAN基本設定、ストレージ設定	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 FCスイッチ基本設定、SAN基本設定、ストレージ設定	● 環境設計に基づき、以下の環境構築・単体テストを実施します。 FCスイッチ基本設定、SAN基本設定、ストレージ設定
	システム構築 (オプション)	容量変更	▲ ストレージ容量を20TBもしくは50TBに変更します。	▲ ストレージ容量を20TBもしくは50TBに変更します。	▲ ストレージ容量を20TBもしくは50TBに変更します。
		経路冗長化	▲ 環境設計に基づき、マルチパス設定を実施します。	▲ 環境設計に基づき、マルチパス設定を実施します。	—
	システム基盤テスト		● 以下の非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、性能・拡張性	● 以下の非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ	—

※「LANスイッチ/NAS」か「FCスイッチ/SAN」のいずれか、または両方を選択

【構築作業提供範囲・内容】 プライベートクラウド

- 「プライベートクラウド」は、Enterpriseのみの提供となります
- プライベートクラウド構築における構築作業提供内容は以下の通りです

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目			メニュー
			Enterprise
プ ラ イ ベ ー ト ク ラ ウ ド	方式設計		● 富士通で定めた型に基づいたシステム方式の説明を行います。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ、性能・拡張性
	環境設計		● 以下の項目の環境設計を実施します。 BIOS設計、iRMC設計、ESXi設計
	環境設計 (オプション)	vCenter	▲ 以下の項目の環境設計を実施します。 vCenter設計
	システム構築		● 以下の項目の環境構築・単体テストを実施します。 BIOS設定、iRMC設定、ESXiインストール/設定、ESXiアップデート
	システム構築 (オプション)	vCenter	▲ 以下の項目の環境構築・単体テストを実施します。 vCenter設定
	システム基盤テスト		● 以下の非機能に対する検証作業を実施します。 システム構成・環境、信頼性、運用・保守、セキュリティ

【構築作業提供範囲・内容】 ミドルウェア

- 「ミドルウェア」は、Liteのみの提供となります
- ミドルウェア構築における構築作業提供内容は以下の通りです

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目			メニュー
			Lite
ミ ド ル ウ ェ ア	設計・構築		富士通で定めた型に基づいたミドルウェアについて以下の設計・構築を実施します。
		Apache	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、初期設定、バックアップ設定、単体テスト
		Tomcat	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、初期設定、バックアップ設定、単体テスト
		Internet Information Services	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、初期設定、バックアップ設定、単体テスト
		Datadog(統合MP用)	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、単体テスト
		Interstage Application Server	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、パッチ適用、単体テスト
		Systemwalker Operation Manager	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、パッチ適用、単体テスト
		Systemwalker Centric Manager	○ 対象サーバ情報のヒアリング、インストール、パッチ適用、単体テスト
		Zabbix	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、DB設定、ホスト設定、バックアップ設定、単体テスト
		NetBackup	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、パッチ適用、ストレージユニット/メディアプール/カタログバックアップポリシーの作成、単体テスト
		ServerProtect for Windows/Linux	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、最新パターンファイル適用、除外設定、通知設定、単体テスト
		Oracle	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、パッチ適用、インスタンス作成、単体テスト
		SQL Server	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、更新プログラム適用、インスタンス作成、単体テスト
		PostgreSQL	対象サーバ情報のヒアリング、インストール、インスタンス作成、単体テスト

【構築作業提供範囲・内容】 パブリッククラウドPaaS

- 「パブリッククラウドPaaS」は、Enterpriseのみの提供となります
- パブリッククラウドPaaS構築における構築作業提供内容は以下の通りです
- 構築対象のクラウドはAWSとAzureとなります(2022年12月現在)

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目			メニュー	
			Enterprise	
パブリッククラウドPaaS	方式設計		● 後日、提供開始予定	
			富士通で定めた型に基づいた環境設計、構築を実施します。	
	環境設計 システム構築	オートスケーリング	対象PaaS	AWS : Amazon EC2 Auto Scaling Azure : Azure Virtual Machine Scale Sets
		コンテナ	対象PaaS	AWS : Amazon ECS on Fargate Azure : Azure Kubernetes Service
		RDB	対象PaaS	AWS : Amazon RDS Azure : Azure Database for PostgreSQL
		ロードバランサー	対象PaaS	AWS : Application Load Balancer Azure : Application Gateway
		ゲートウェイ	○ 対象PaaS	AWS : Internet Gateway Azure : (対象外)
		オブジェクトストレージ	対象PaaS	AWS : Amazon S3 Azure : Azure Blob Storage
		ファイル共有	対象PaaS	AWS : Amazon EFS Azure : Azure Files
		バックアップ	対象PaaS	AWS : AWS Backup Azure : Azure Backup
		証跡	対象PaaS	AWS : AWS CloudTrail Azure : Azure Monitor
	システム基盤テスト		● 後日、提供開始予定	

【移行作業提供範囲・内容】 クラウド移行

- クラウド移行は、Basicのみの提供となります
- クラウド移行作業における移行作業提供内容は以下の通りです

凡例 (●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択)

作業項目		メニュー	
		Basic	
クラウド移行	クラウド移行 (Azure/AWS)	○	富士通で定めた型に基づいた移行ツールによるクラウドへのサーバ移行作業を実施します。 ・設計 - 型決めされた移行方式の説明、対象ヒアリング - 移行ツールパラメータ設計 ・構築・テスト - 移行ツール設定 - 移行作業 - インフラ動作確認 ・サーバ移行対応 - 移行ツールでのサーバ移行完了対応 - 移行後の移行ツール設定削除
	クラウド移行 (FJcloud-O/FJcloud-V)	○	富士通で定めた方に基づいた移行機能によるクラウドへのサーバ移行作業を実施します。 ・設計 - 型決めされた移行方式の説明、対象ヒアリング ・移行・テスト - 移行作業 - インフラ動作確認

【移行作業提供範囲・内容】 データ移行（ファイル移行）

- データ移行（ファイル移行）は、Liteのみの提供となります
- データ移行（ファイル移行）における移行作業提供範囲・内容は以下の通りです

凡例（●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択）

作業項目		メニュー
		Lite
データ移行	ファイル移行	● 富士通で定めた型に基づいたファイル移行に必要なドキュメント群の提供を実施します。

【移行作業提供範囲・内容】 データ移行（DB移行）

- データ移行（DB移行）は、Basicのみの提供となります
- データ移行（DB移行）における移行作業提供範囲・内容は以下の通りです

凡例（●：基本(必須)、▲：オプション、○：任意の項目を選択）

作業項目			メニュー
			Basic
データ移行	DB移行		● 富士通で定めた型に基づいたデータベース移行を実施します。
	DB移行 (オプション)	大容量オプション	▲ データ容量が1TBを越えるデータベースの移行を実施します。

留意事項

- 本サービスのご利用にあたり以下の対象製品毎にサポート契約を推奨します。
サポート契約が無い場合、対象製品の問題解決ができない場合がございますのでご注意ください。

対象製品	サポート製品
FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O	ヘルプデスクサービス *1
FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-V	エンタープライズサポート *1
AWS (Amazon Web Services)	FUJITSU Hybrid IT Service for AWS *2 *3
Microsoft Azure *4	FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure ヘルプデスク *1
オペレーティングシステム・ハードウェア・ミドルウェア *7	Pay-as-you-go Software *5 富士通SupportDesk *6

- *1 お客様のワークロードに応じたサポートプランをご選択ください。詳細については、各製品サイトをご参照ください。
- *2 AWSクラウドに技術サポートを含めた製品になっております。弊社製品をご利用いただくことで弊社サポートエンジニア間で連携し効果的に問題解決を行うことができます。
また、弊社はAWS エンタープライズサポートを契約しておりますので、AWS自体の問題に関しても対応可能です。
- *3 FUJITSU Hybrid IT Service for AWS 以外のAWSクラウドをご利用の場合でもプレフィックス型サービスのご利用は可能です。その場合、AWS エンタープライズサポート(又はAWSビジネスサポート)のご契約が必要です。AWSビジネスサポート未滿のサポートプランでは万が一の対応が取れずプロダクション環境(本番環境)には適しません。
AWSサポートのプランの違いについては、[AWS社のページ](#)をご参照ください。
- *4 FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 以外の Microsoft Azure をご利用の場合でもプレフィックス型サービスのご利用は可能です。
- *5 弊社製ソフトウェアをクラウドサービス (IaaS) にインストールして、従量制料金でご利用いただけるライセンスとサポート込みの製品です。
- *6 一部を除きサポートのみのサービスです。詳細は弊社窓口にお問い合わせください。
- *7 弊社販売以外の製品(サービス)についても、問題解決のためお客様にてサポート契約の締結をお願い致します。

Thank you

